

会 議 録

会 議 名	令和7年度 第3回知立市総合公共交通会議
日 時	令和7年12月5日(金) 午前10時00分～11時30分
場 所	知立市役所 3階 第2・3会議室
次 第	1. 開会 2. あいさつ 3. 報告事項 (1) ミニバスの利用状況について 【資料 1-1～1-2】 (2) 夏休み期間中の中学生の利用状況について 【資料2】 (3) 乗車料金種別調査について 【資料3】 (4) 知立市公共交通に関する市民アンケート調査の結果について 【資料4-1～4-2】 (5) 公有民営方式車両購入費国庫補助金の申請について 【資料5】 4. 協議事項 (1) 交通事業者ヒアリングの実施について 【資料6】 (2) 住民懇談会の開催について 【資料7-1～7-2】 (3) 地域公共交通確保維持事業の事業評価について 【資料8-1～8-3】 (4) 地域公共交通網形成計画の評価等結果について 【資料9-1～9-2】 5. その他 6. 閉会
資 料	委員名簿・座席表、事前配付会議資料、当日配付資料(ミニバスガイド、2コース乗車実績、知立市福祉健康まつり with 草の根フェスティバルチラシ)
出 席 者 《 》は 代理出席 者	【委 員】 山崎委員((公財)豊田都市交通研究所主幹研究員部長) 小林委員((公社)愛知県バス協会専務理事) 潮田委員(愛知県タクシー協会刈谷碧南市部長) 上原委員(名鉄バス㈱運輸本部交通企画官) 高井《内藤》委員(名古屋鉄道㈱地域連携部交通サービス担当課長) 川畑《山口》委員(愛知県交通運輸産業労働組合協議会幹事) 三浦委員(知立青春クラブ連合会会長) 加藤委員(知立市区長会(昭和2丁目区長)) 加藤委員(住民代表) 山下委員(住民代表) 原田委員(中部運輸局愛知運輸支局首席運輸企画専門官) 石屋《竹之内》委員(愛知県都市・交通局交通対策課担当課長) 立松委員(愛知県知立建設事務所維持管理課長) 天谷委員(知立市都市整備部長) 佐藤委員(知立市土木課長) 【事務局】 都市整備部まちづくり課、株式会社国際開発コンサルタンツ名古屋支店
欠 席 者	【委 員】 磯貝委員(知立市身体障害者福祉協議会副会長) 岩城委員(知立市商工会女性部長) 服部委員(安城警察署交通課長)

内容(概要)	
1. 開会	
(司 会)	ただいまより令和7年度第3回知立市総合公共交通会議を開催いたします。本日はお忙しい中、お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。本日の会議出席者は15名で、全委員18名の過半数を超えておりますので、会議が成立していることを報告いたします。それでは、会議に入ります前に、資料のご確認をお願いいたします。本日配付させていただきました「総合公共交通会議委員名簿」と「座席表」「ミニバスガイド」、「2コース(パープルコース)の乗車実績」「知立市福祉健康まつりwith草の根フェスティバル」のチラシ、また事前にお送りしました「会議次第」及び「令和7年度第3回知立市総合公共交通会議資料」です。お手元にございますか。 また、本日は会議終了後に議事録を作成し、ホームページに公開するため、録音させていただいております。あらかじめご了承ください。それでは、はじめに石川市長よりご挨拶申し上げます。
2. あいさつ	
(市 長)	皆様おはようございます。市長の石川智子でございます。本日は令和7年度第3回知立市総合公共交通会議の開催にあたりまして一言挨拶申し上げたいと思います。お忙しい中、ご出席を賜りまして誠にありがとうございます。また、日頃より当市の交通行政に対しまして温かいご理解とご協力をいただいておりますこと、心より感謝申し上げます。 知立市は12月1日に市制施行55周年を迎えました。本当に多くの皆様にお力添えを賜りまして55周年を迎えることができたということで、改めて皆様にも感謝を申し上げたいと思います。 さて、本市の公共交通につきましては、第7次総合計画におきまして市民が公共交通を利用して快適で便利に市内を移動できるようにミニバスの利用促進を図るとともに、電車やバス、タクシーなどの乗り換え利便性を向上させることとされております。今年の10月1日にミニバスの運行改正を行いまして、地域にお住まいの方の利用を促進するため、パープルコースに御手洗公園バス停を設置いたしました。また鉄道との乗り換え等、利便性を向上させるために三河知立駅バス停を新設いたしました。今後、地域の皆様に末永く愛されるバス停になることを期待しているところでございます。本日の会議では交通事業者のヒアリングや住民懇談会など知立市地域総合交通計画の策定に関する議題を含め、4つの協議事項についてご協議をいただきたいと思っております。 委員の皆様におかれましては、引き続き豊富な知識とご経験を活かしまして、広範囲にわたる忌憚のないご意見を賜りますようお願いを申し上げます。皆様どうぞよろしくお願い申し上げます。
(司 会)	市長はここで退席させていただきます。ここで委員の皆様のご紹介をさせていただくところですが、時間の都合もありますので、配付しました名簿及び座席表にて代えさせていただきますのでご了承ください。今回の会議では報告事項5件、協議事項4件のご審議をお願いします。市民の皆様にとってより便利な公共交通となりますよう、協議を重ねていきたいと考えておりますので、委員の皆様方には、ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。それではここからの議事進行は、議長の山崎副会長に交代させていただきます。山崎副会長、よろしくお願いいたします。
(議 長)	こんにちは。ご指名にあずかりました、公益財団法人 豊田都市交通研究所の山崎でございます。一気に寒くなってきました。もう日本は四季じゃなくて夏と冬しかない二季のような状況だと言われている。加えて今年はインフルエンザの流行が1ヶ月ぐらい早く始まってしまったということもあり、この会議に出られる皆さんはいろんな場に出られることが多いと思いますので、予防して気を付けていただきたいと思います。今日は議題が結構ございますが、意見はしっかり言っていただいて、協議していければと考えていますので、よろしくお願いいたします。

それでは、次第に沿いまして、3. 報告事項(1)「ミニバスの利用状況について」、事務局より説明をお願いします。

3.報告事項

(事務局) 【資料 1-1～1-2 に基づき説明】

(議長) 利用状況について説明いただきました。ご意見・ご質問等あればよろしくお願いいたします。

(委員) 車椅子について確認をさせていただきたいのですが、車椅子でバスを使う時に予約は必要ですか。

(事務局) 予約は特に必要ありません。ただ、ポンチョタイプのバスですと、車椅子を固定できるスペースが一席分しかありませんので、例えば前のバス停でもうすでに車椅子の方がご乗車されていて、もう一人となると乗車をお断りしないといけない状況になることも考えられます。

(委員) 利用が増えてきた場合にそうなる可能性があると思いました。

(事務局) 運行事業者さんと情報交換しながら、方策を考えていきたいと思います。

(委員) もう一点、三河知立駅で降りる方はどれくらいいますか。

(事務局) 10日・20日・30日は降車のデータをいただいています、それ以外の日はデータを把握できていないため、三河知立駅の降車数は持ち合わせていません。

(委員) どのような利用をしているのかなと思いました。

(議長) 今の質問で思ったのですが、どこで乗ってどこで降りるという OD データは manaca を導入しているので、そのデータからわかると思うのですが、名鉄バスでは manaca のデータを市に提供することは可能ですか。

(委員) 動向の把握のためであったり、ピンポイントであれば提供できるかと思います。

(議長) 後で種別調査の報告もありますが、IC乗車券を使っている方が多いとすれば、利用状況も把握できると思います。検討いただければと思います。

車椅子の方の予約ですが、鉄道の場合は、車椅子で利用される方は事前に連絡があって、駅員さんがスロープを持って待機していますが、バスの場合、この日時に乗車しますという連絡を受け付けている事例はありますか。

(委員) 例えばですが、小学生の団体さんが乗られる場合など、ご連絡いただければ対応はできるかと思います。同様に車椅子の方もご連絡いただければ対応できるかと思いますが、もう一人お待ちになっていた場合はどうするかということは課題になるかと思います。

(議長) コミュニティバスで車椅子の方の事前受付等をやっている事例は運輸支局で把握していますか。

(委員) デマンドタクシー、デマンド交通のような普通の乗用車タイプで運行している場合は、事前に連絡していただいて、車椅子の方が乗車できる車両を配車するみたいなことをしている事業者はあります。

(議長) 委員からの質問はなかなか鋭いところがありますので、検討をしていただきたいと思います。

参考資料を見ていて、御手洗公園と三河知立駅の利用者が一定数あるのはいいのですが、前後のバス停の山町、遠新切が9月と比べて大きく減っているのも、もしかしたら以前このバス停を使っていた人が新しいバス停を使うようになったのかもしれないですね。純増ではなく、今まで使っていた人がバス停を変えた可能性がある。利用者にとってはそちらの方が使いやすい、家から近いバス停だったと考えれば、それはそれでよかったかなと思います。その辺も分かって良いと思います。

(事務局) 今月以降、前後のバス停の利用状況を確認して、動向を探っていきたいと思います。

(議長) よろしくお願いします。

それでは、報告事項(2)「夏休み期間中の中学生の利用状況について」の説明をお願いします。

- (事務局) 【資料 2 に基づき説明】
- (議長) ただいまの説明について、ご意見・ご質問等はありませんか。
図書館の利用が少なくなったのは、遊びに行くとか、そんな推察でしょうか。
- (事務局) 遊びに行くとは別で、今はカフェ等で勉強したり、いろいろなところが勉強場所を開放しているので、図書館に限らず勉強する場所ができたのではと考えています。
- (議長) 社会全体の変化が反映されているのかもしれないですね。
それでは、報告事項(3)「乗車料金種別調査について」の説明をお願いします。
- (事務局) 【資料 3 に基づき説明】
- (議長) ただいまの説明について、ご意見・ご質問等はありませんか。
- (委員) 小学生以下と書いてあるのですが、親と一緒にないと利用できないのでしょうか。
- (事務局) 小学生一人でも利用できます。保護者が一緒になくても利用できます。
- (議長) 他にご質問はありませんか。
- (委員) 乗り継ぎの人数が0人だったということでしたが、11月は暑かったのではないかと思います。20分も待っているのはやはり大変です。
- (事務局) 気候の変動が少なかったのも、ひょっとしたらそういった要因もあるかもしれません。
- (議長) 乗り継ぎは気候的なところもあるかもしれませんが、PR が不足しているかなという気がします。
- (委員) ICカードは manaca とかSuicaとかいろいろあるかと思いますが、どちらが割合的に多いのでしょうか。
- (事務局) ICカード利用ということで報告されているものの中では、おそらく地域柄でいえばmanacaではないかと思っています。
運行事業者側で種別は細かく分かるものでしょうか。
- (委員) そこまでは把握していません。
- (議長) データとして記録はされているでしょうが、それを引っ張り出してくるのは結構手間だったりするのでそこまで気にしないでいいのではないかと思います。
- (議長) 今、名鉄バスが運賃箱を新しいものに更新していて、新しい運賃箱になると、その町独自の施策に対応できるという話を伺っていたのですが、ミニバスについてはどうですか。
- (委員) 知立営業所についてはすべて設置完了しています。今できることとしては、日進市で行っているマイナンバーカードと紐付けの償還方式、名古屋市の敬老パスのようなイメージで、ポイントで返すとか、西尾市でやっているスクールパス、エリア定期券。知立市内全体をエリアとして、ミニバスと名鉄バスを含めた定期券をつくることができるのか、一日乗車券を設定できるのが新しい運賃箱となります。
- (議長) 今のミニバスの定期券は紙ですか。
- (事務局) 紙のものを一か月 1,000 円で発行しています。
- (議長) ICカード、manacaに載せられることができるようになっているので、システム設定の費用も掛かるかもしれませんが、検討していくといいと思います。定期券と合わせるとICの利用率が高くなるかなと思います。高齢者無料パスにもうまく取り入れられると良いと思います。
- (議長) それでは、報告事項(4)「知立市公共交通に関する市民アンケート調査の結果について」の説明をお願いします
- (事務局) 【資料 4-1～4-2 に基づき説明】
- (議長) ただいまの説明について、ご意見・ご質問等はありませんか。

やり方として2通り、細かく言うと3通りあって、まず市内居住者 2,000 人に郵送配布し、高齢者の方には紙で、それ以外の方は web で回答していただきました。また抽出した以外の方からも LINE で回答していただきました。ご意見・ご質問等はございませんか。

計画の評価に使っていくわけですが、気をつけなければならないのは、説明の中にもありましたようにこの無作為抽出でやった調査に関しては少し偏っている、高齢者の方の回答率が高いので、かなり高齢者の意見が反映されている。ミニバスの性格を考えると高齢者の意見に重みがある結果となっているということで良いわけですが、本来は元々の母集団の性・年齢構成に合わせて補正を掛けて集計をすると、全年齢の状況が見えてくる、意見が反映されてくるということになるわけですが、しかし、それによって誤差が出てくることもあって、難しいところでもあります。

他に何か気になるところはございませんか。

(委 員) アンケートは現行の計画でも同じような設問で踏襲して作っていると認識しているのですが、現行計画のアンケートの結果との比較とか分析を行っていますか。ホームページで中間評価時のアンケート結果を見ましたが、「バスについて知っていること」の項目について、同様の設問を見比べていたら「市内を路線バスが走っていること」というポイントが73%くらいありました。数値で云うと、今回の結果では下がっているということがあり、他の項目でも同様に比較すると見えてくるものがあるのかなと感じたので、提案ということでお願いします。

(事務局) 来年度計画策定をするにあたり、今回は市民アンケート調査の結果を共有させていただきましたが以前に中間評価を行っていますので、計画の素案作成時には中間評価の結果も併せて分析し、計画に反映していこうと考えています。

(議 長) 計画に反映させていくということです。他にご質問はございませんか。
それでは、報告事項(5)「公有民営方式車両購入国庫補助金の申請について」の説明をお願いします。

(事務局) 【資料5に基づき説明】

(議 長) ただいまの説明について、ご意見・ご質問等はございませんか。
コミュニティバスの場合、いろいろなパターンがあり、事業者に準備させる、事業者との契約の中で車両を準備するということで費用をそこで負担して、事業者が用意するという場合もありますし、市が買って事業者に貸与するという場合があります。知立市の場合は後者の方で、補助金をしっかりと申請して、補助金をいただいて購入しているということです。引き続き計画的に車両の更新を進めていただければと思います。

4. 協議事項

(議 長) それでは、協議事項(1)「交通事業者者ヒアリングの実施について」の説明をお願いします

(事務局) 【資料6に基づき説明】

(議 長) 新たな計画策定に向けて調査を行い、今度は交通事業者ヒアリングを実施していきますということですが、ご意見ご質問等はございませんか。

事業者ヒアリングの実施をこういう形で行うのは今回が初めてということですか。

(事務局) 交通事業者ヒアリングにつきましては、現計画を策定するタイミングで行っています。

(議 長) 事業者側の忌憚なきご意見を市に寄せていただければと思います。
項目として5つの項目が挙げられていますが、こんなことも事業者を確認すべきではないかというものがあればご意見いただきたいと思います。事業者も、こんなことも話せるということがございました

らお願いします。今月から実施していくということですね。

(事務局) 今月中に質問表を送付させていただくとともに日程調整を行い、ヒアリングは1月に実施と考えています。

(議長) 審議事項ということで、交通事業者へのヒアリング調査の実施に関しまして、この内容で賛成いただける方は挙手をお願いいたします。

(全員挙手)

(議長) ありがとうございます。全員の方に賛成いただきましたので、事務局で準備を進めていただきたいと思います。

(議長) それでは、協議事項(2)「住民懇談会の開催について」の説明をお願いします

(事務局) 【資料7-1～7-2に基づき説明】

(議長) ただいまの説明について、ご意見・ご質問等はございませんか。

(委員) 募集人員が苦戦しているということですが、参加の条件はありますか。

本日の会議に出席している委員の方や住民の方が参加されるのと、全然知識のない方が参加されるのでは元々の知識量が違ってくるので、議論になるのかどうかかわからないなと思いました。参加される方に対しては、事前にある程度の基礎情報がわかる資料を展開して、読み込んで参加してもらうのか教えていただきたいです。

(事務局) 2点の意見について、1点目、委員の方とそうでない方が参加すると知識差があり、議論にならないのではという意見と、2点目として、参加者の方に事前に資料等を渡して、基礎情報を学習してもらうべきではないかという意見だと思いますが、今回の住民懇談会はまだ策定の前段階ということで、もう少し詰めたテーマは来年度の住民懇談会で予定しているところです。ですので、今年度につきましては多少知識差があっても、純粹に知立市の公共交通について意見交換をしてもらうことを目標にしています。来年度開催する際は、事前に資料を展開するなど考慮させていただきたいと考えております。

(議長) それなりに知識を持っている方と無い方いろいろな方が参加すると、いろいろな意見が出てくるのではないかと思います。どちらの方にも自由に意見を出していただきたいと思います。委員の方が参加されるのでしたら、議論を導いてあげるような役割をしていただけたらいいのかなと思います。

(委員) 託児所の設置はありますか。土曜日なので保育園にも預けられない。子育て世代はなかなか参加が厳しい人が多いと思います。公共交通についてということで、参加したいと思いますが、なかなか厳しい。子育て世代は託児所があると参加しやすくなるので検討していただけると良いと思います。

(事務局) 託児所設置については、子育て世代が参加される際に重要視されるところだと思います。市の他の行事でも設置していることがありますので、今回は間に合わないかもしれませんが、来年度実施の際は検討したいと思います。

(議長) 鋭いご意見ありがとうございます。検討いただければと思います

(委員) 市民アンケート調査の結果からも高齢者の利用割合はとても高い。3割が高齢者のパスを使っているので関心は高いと思います。9日に青春クラブの集まりがあるので、ぜひその時にチラシを配付させていただきたいと思います。

(事務局) ありがとうございます。9日にお配り頂けるということですので、お邪魔させていただいて、ご説明させていただけるよう調整させていただきたいと思います。よろしくお願いします。

(議長) ありがたい話をいただきました。ぜひ参加していただけると良いと思います。

以前、愛知大学の学生が参加してくれていたと思いますが、バスを使う高齢者や学生さんが参加し

てもらえるといいかなと思います。以前、市と提携していた愛知大学の学生が何人か来てくれて各テーブルに一人ずつ付いて参加してくれましたので、若い方を呼ぶことも考えていただけるとよいと思います。

(事務局) 連携協定を結んでいる大学の学生さんにも声かけをしたいと思います。

(議長) よろしく願います。他にご意見はございませんか。

それでは「住民懇談会の開催について」の件は、この案をベースに準備を進めていただくということでよろしいか皆さんにお伺いいたします。こちらの案で賛成いただける方は挙手をお願いいたします。

(全員挙手)

(議長) 出た意見を踏まえて参加者の募集、開催をしていくということで願います。

私も話す内容を考えていますが、最近は共助が大事で、やっぱり皆でやらなくてはいけないというような大きな流れですので、その辺の話をしていきたいと思います。

それでは、協議事項(3)「地域公共交通確保維持事業の事業評価について」の説明をお願いします

(事務局) 【資料8-1～8-3に基づき説明】

(議長) ただいま説明いただきました「地域公共交通確保維持事業の事業評価について」に関しまして、ご意見ご質問等はございませんか。

(委員) 資料8-2ですが、ミニバスの4コースが目標達成できなかったということで、刈谷市と連携して対応していただけたということでしたが、輸送量の平均乗車密度を見ると、2コースが2.4で、4コースが2.6と、結構低くなっています。平均乗車密度が低いと補助額が減っていく制度になっていますので、4コースだけでなく2コースも豊田市と連携して、利用促進に努めていただきたいと思いますのでよろしくお願いします。

(事務局) 昨年度もご指摘いただいております、2コースにつきましては要検討ということでありました。今年度、運行改正を行うにあたって、2コースの利用促進を図るため、三河知立駅と御手洗公園のバス停を設置いたしまして、利用促進を図っているところです。今年度につきましては、9月30日までの事業期間の報告となります。また来年度10月1日以降の報告をする際に、このあたりの平均乗車密度がどのように変わってくるかというのを注視しながら、必要に応じて豊田市と連携しながら施策を考えていきたいと思います。

(議長) 2コースの平均乗車密度も低くなっている、利用促進策を実施していこうということです。

他にご意見・ご質問等はございませんか。

事務局から説明ありました通り中部様式、中部運輸局の指定する様式のパワーポイントのスライドが何枚かあるような資料を、今日は準備できてないということで、改めて皆さんに書面決議をさせていただきます。そういった形で、審議いただくわけですが、「地域公共交通確保維持事業の事業評価について」に関しまして、賛成いただける方は挙手をお願いいたします。

(全員挙手)

(議長) ありがとうございます。では、中部様式の書類を作成いただいて、また改めて委員に見ていただくということで願います。

では、協議事項(4)「地域公共交通網形成計画の評価等結果について」の説明をお願いします。

(事務局) 【資料9-1～9-2に基づき説明】

(議長) それでは、協議事項(4)「地域公共交通網形成計画の評価等結果について」に関しまして、ご意見・ご質問等はございませんか。

こちらも確保維持改善事業の評価と同様に中部様式で整理していくということです。資料9-2の表

	は中部運輸局ではなくて、国の本省が提示しているこの様式ということです。様式に表が画像で挿入されているわけですが、運輸支局ではこういう形式で大丈夫そうですか。
(委 員)	もう少し見やすくしていただければと思います。
(議 長)	中部様式は、結構大きな絵と文字で表現して、表がボンと貼ってあると思うのですが、この本省様式は表を画像で貼ると見つらい感じがします。何か工夫していただきたいと思います。
(事務局)	文章化するか、表の中に別途表を作成し、見やすく調整させていただきたいと思います。
(議 長)	第三者評価委員会、この地域の先生方からご意見をいただく場ですが、昨年いただいた意見も示した方がいいと思います。昨年こんな意見をいただきました、それに対してこんな対応を考えていますという表を、中部様式と併せて皆さんに決議していただく時に出せるといいなと思います。
(事務局)	先日、運輸局から中部様式作成の手引きと動画をご案内いただきました。その中で、交通会議で出た意見も記載するようにとのことで指示がございましたので、その辺りも踏まえたものを作成したいと考えております。
(議 長)	この会議だけでなく、第三者評価委員会で評価委員からいただいた意見を載せた方が良いかと思いますが、去年は受けてないのですね。
(委 員)	第三者評価は2年か3年に1回なのですが、二次評価は毎年必ずやっておりますので、運輸局からの二次評価でそれに対してどうやって対応していくかというのは、中部様式に記入欄が入っておりますので、ご対応いただければと思います。
(議 長)	中部様式の中に書く欄があるのですね。 それでは、協議事項(4)「地域公共交通網形成計画の評価等結果について」に関しまして、この内容で見やすくしていただくということ、中部様式は整理して皆さんに書面で審議していただくことに賛成いただける方は挙手をお願いいたします。 (全員挙手)
(議 長)	全員の方に賛成いただきましたので、事務局で手続きを進めていただきたいと思います。 議題としては以上でございます。私の進行はここまでですので、事務局に進行をお返しします。ご審議ありがとうございました。

5. その他	
(司 会)	5のその他に入ります。この場で委員の皆様から何かここで話したいことがありましたら伺います がいかがでしょうか。
(委 員)	【委員よりお知らせ】
(司 会)	他にはよろしいでしょうか。 では、事務局から何点かご報告がございますので説明をさせていただきます。
(事務局)	【連絡事項について説明】
(司 会)	それでは、本日の知立市総合公共交通会議はこれで終了とさせていただきます。 本日は、お忙しい中ありがとうございました。
6. 閉会	